

KINJO MIND

# KIND

KINJO UNIVERSITY 2020.3

No.30

## ◆在学学生ピックアップ

### ◆後援会 活動報告

令和元年度後援会 地域別説明会・個別相談会  
決算見込み及び経費執行経過報告  
後援会による主な教育・研究支援について

### ◆大学行事

卒業研究発表会、学生との意見交換会  
新・金城イルミネーション2019 Heartwarming KINJO  
令和元年度金城大学卒業証書・学位記授与式及び金城大学大学院学位記授与式

### ◆トピックス

第14回保健・医療・福祉創造フォーラム開催報告

### ◆教育・研究活動報告

研究活動成果報告会開催報告、科学研究費助成事業採択状況

### ◆クラブ・同好会活動報告

### ◆令和2年度大学行事案内

# 在学生ピックアップ

病院事務系で最難関の資格試験  
「診療請求事務能力認定試験」に合格。

社会福祉学部 社会福祉学科 医療情報コース 3年 廣瀬 奈津希



私は病院実習と資格試験勉強を通じて、成長できた部分が多くあったと思っています。3年生の夏には富山の県立病院で診療情報管理士の実習を2週間受けました。病院では電子カルテを使ってがん登録、診療録の点検、疾病統計の作成、退院疾病のコーディングなど、幅広く病院業務を経験しました。授業で学んだことが、病院の現場・現実・現物に触れた実習を通じて、より理解が深まりました。また医療専門職である診療情報管理士の仕事の重要さがよくわかりました。

今までに、メディカルクラーク、ドクターズブランク、診療請求事務能力認定試験の資格試験に合格しました。特に診療請求事務能力認定試験は、病院事務系での最難関の試験です。多忙な大学生活の中で計画を立てて実行し合格することができました。うれしかったです。

2月9日には、最大の目標である診療情報管理士の資格試験を受験しました。この試験は、今までに学んできたことの集大成になります。先生の教えや模試、対策講座を参考にしながら、医療情報コースの仲間と共に9月末からの5か月間、必死に勉強に励みました。試験結果が待ち遠しいです。

患者に寄り添いながら、心身両面から  
ケアできる作業療法士を目指す。

医療健康学部 作業療法学科 3年 上戸 里紗

私は高校生の時に、恩師から医療系の学校に進学することを勧められました。以前から医療職に興味があったので、職種について調べているうちに、『作業療法士』という職業に魅力を感じ、目指すきっかけとなりました。

私にとって作業療法士の魅力とは、けがや病気による身体的・精神的な苦痛に対し、その両方の面からケアを行うことができることです。自分は将来、人々の心に寄り添いながら、生活を支えられる作業療法士を目指したいと思い、作業療法学科へ進むことを決めました。

入学したばかりの頃は、専門的な講義や実習が多く、大変な時もありましたが乗り越えることができました。これは、ともに医療従事者を目指す友人同士の励まし合いや、先生方の熱心な指導があったからです。病院実習では、改めて自分の知識や技術が不十分であることを実感し、モチベーションの向上に繋がりました。今後も、学んだことを自分の技術として取り入れていきたいと考えています。

国家試験は合格できるのか不安でいっぱいですが、ともに作業療法士を目指す仲間や、生徒を熱心に支えてくださる先生方がいるため、頑張ろうです。だからこそ、作業療法学科5期生は全員国試合格を目指します。



優しく信頼される看護師を目指して  
国家試験合格に向けた勉強に励む。

看護学部 看護学科 4年 荒井 香於里



5歳の時にアレルギー性紫斑病という病気で入院した際にお世話をして下さった優しい看護師に憧れ、また、看護師として信頼されている母親の姿にも影響を受け、看護師になることを目指して金城大学に入学しました。

現在は、各領域の病院実習がすべて終了し、看護師国家試験に向けて勉強中です。国家試験の勉強をしていく中で、看護過程の展開の仕方、ケア実施時の注意点や患者さんとの関わり方など実習で経験した内容が役立つと感じます。

例えば、心不全の勉強をする際は、成人看護学の慢性期実習で受け持たせていただいた患者さんを出しながら病態や治療、看護などについて勉強しています。バイタルサイン測定時での必要な観察項目、患者さんとの会話の中で知った、水分制限の辛さや病気が悪化してしまうのではないかと不安感、ケアされる際の羞恥心など患者さんの身体的・心理的・社会的な側面に触れ、看護について考えることができました。そのような経験を通して看護を提供するイメージを持ちながら勉強できています。また、解剖生理の知識と疾患を関連づけて覚えることもできています。実習での経験や勉強で得た知識を活かして、小さい頃に憧れた、優しく信頼され、十分な知識を持った看護師になりたいです。

# 後援会 活動報告

令和  
元年度

## 後援会 地域別説明会・個別相談会

令和元年12月7日(土) 13時より、今年度も能登会場・福井会場・富山会場の3会場にて、地域別説明会・個別相談会を実施しました。

能登会場は「サンビーム日和ヶ丘」にて9人、福井会場は「福井県織協ビル」にて20人、富山会場は「富山流通会館」にて37人、合計66人の保護者の方に参加しました。各会場とも、修学、学生生活、就職活動に関する数多くの質問・意見がありました。



## ◆決算見込み及び経費執行経過報告(購入備品・寄付状況等について)

令和元年度 決算見込み 収入の部 (単位:円)	
会費	17,970,000
利息	83
前年度繰越金	3,188,482
合計	21,158,565

令和元年度 決算見込み 支出の部 (単位:円)	
学生活動支援費	5,079,777
就職・教育活動支援費	6,296,011
会員研修費	400,000
研究活動支援費	466,620
会議費	751,868
通信費	526,501
慶弔費	160,000
事務費負担金	500,000
広報費	899,600
雑費	142,000
卒業記念品代	1,095,552
特別会計繰入金	1,000,000
合計	17,317,929

次年度繰越金	3,840,636
--------	-----------

## ◆後援会による主な教育・研究支援について

### 学生活動支援費

環境整備としてアリーナトイレ改修工事や松任キャンパスに観葉植物の設置に対して補助を行いました。

### 就職・教育活動支援費

年間を通じて、就職支援関係(専門職一般企業及び接遇関係を含む)、国家試験支援関係、各種資格取得支援関係の対策講座を実施しており、例年、その経費の一部を補助しています。

### 研究活動支援費

4年生から提出された卒業論文・事例研究の要旨集にまとめ、令和2年3月に発行し、全学生に配付します。

### 広報費

年2回、会報誌「K-I-N-D」を発行し、会員の皆様へ後援会の活動報告や学生生活の現状、大学の最新情報等を提供しています。また、ホームページも随時更新し、後援会事業内容等の報告を行っています。

### 卒業記念品代

ボールペンセットを購入し、令和2年3月18日(水)卒業式当日、卒業生(285人)に贈呈しました。

※その他、各費目の詳細につきましては、令和2年度後援会総会(令和2年6月27日(土)開催予定)資料にてご報告させていただきます。

## 大学行事

### 卒業研究発表会

【社会福祉学部 令和元年12月～令和2年2月】

【医療健康学部 令和元年9月28日】

【看護学部 令和元年10月5日】

9月28日(土)に、医療健康学部にて卒業研究全体発表会、10月5日(土)に看護学部にて卒業研究中間発表会がそれぞれ開催されました。2学部の学生は3年次よりゼミ教員の指導・支援を受けながら取り組んできた卒業研究の成果を発表しました。

学生たちは、パワーポイントやポスターを用いて、自分の研究成果について自分なりの言葉で説明し、質疑応答では発表では伝えきれなかった内容を相手にわかりやすく伝えるように努力する様子も見られました。教員からの助言や在学生からの質問などがあり、活気に満ちた素晴らしい卒業研究発表会となりました。

卒業研究発表会では、優秀発表者が選出され、卒業式で表彰されました。

社会福祉学部は、12月から2月にかけて各ゼミで卒業研究発表会を行いました。



### 学生との意見交換会

【3・4年生 令和元年10月23日】【1・2年生 令和元年10月30日】

学生との意見交換会は、令和元年10月23日(水)に3・4年生、30日(水)に1・2年生と学年別に開催しました。3学部の学生と教職員が施設や行事、授業運営など様々な事柄に関して意見を交わし、それらの意見を参考に、よりよい教育環境を提供できるよう努めています。

## トピックス

【令和元年11月16日】

### 第14回保健・医療・福祉創造フォーラム開催報告

11月16日(土)に第14回保健・医療・福祉創造フォーラムが本学にて開催され、保健・医療・福祉施設の職員、一般の方、学生などが参加しました。大会テーマを「子どもの育ちと育みのために～音・夢・いのち～」とし、公益社団法人「難病の子どもとその家族へ夢を」理事の柴田礼子氏による講演「特別なニーズがある子ども達から学ぶ解釈の多様性」が行われました。

講演後にはシンポジウム「音・夢・いのち」が開かれ、専門家を招き、それぞれの立場における現状や展望などを提示し、専門性の高い情報・意見交換の場となりました。



### 新・金城イルミネーション2019 Heartwarming KINJO

【令和元年12月16日】

今年度も白山市の協力のもと、環境に優しいペットボトルにLEDが入った「ペットボトル」を使用した「新・金城イルミネーション2019」を開催しました。

今年度の金城祭のテーマ「Heartwarming～笑顔で広がる想いの輪～」を意識し、テーマを「Heartwarming KINJO」としました。大学と短大、キャンパスの過去と未来、在学生と卒業生、学生と教職員、大学と地域など、KINJO に関係する様々な対象が、この場所



でつながっていくことを願い開催しました。

### 令和元年度金城大学卒業証書・学位記授与式及び金城大学大学院学位記授与式

【令和2年3月18日】

新型コロナウイルスの感染拡大から、本学ではかけがえのない節目の行事である卒業式・学位授与式への対応について慎重に検討を重ねてきました。結果として、卒業生及び保護者の皆様の安全を考慮し、卒業生及び保護者、教職員が一堂に会しての卒業証書・学位記授与式については中止することとなりました。

当日は形式を変更し、本学学内で学部別に卒業証書・学位記の授与を卒業生(社会福祉学部129人、医療健康学部75人、看護学部76人、大学院修了生5人)と教職員のみで行い、卒業生一同は、学び舎を後にし、社会に向けて新たな一歩を踏み出しました。

# 大学の教育・研究活動報告

## 教育・研究活動報告

### 研究活動成果報告会開催報告

本学教員を対象に、学内競争的資金として交付される特別研究費・国外研究費に採択された研究活動について、10月19日(土)・20日(日)の期間で実施された活動成果報告会(ポスター発表)の発表者は次の通りです。



- 梶井 敬子 助教(看護学部)**
  - ・「働く女性が母乳育児を続けていく中で抱く思い」
- 神谷 晃央 准教授(医療健康学部)**
  - ・「高さを変えた両脚着地動作時の体幹・下肢の関節角度とモーメントの男女別の標準値」
- 木林 勉 教授(医療健康学部)**
  - ・「女性看護・介護職員に対する腰痛予防対策の効果」
- 小島 聖 准教授(医療健康学部)**
  - ・「マウス変形性膝関節症モデルにおける自発運動量と組織学的変化の関係」
- 佐々木 賢太郎 教授(医療健康学部)**
  - ・「認知課題の付加が地域在住高齢者の静的・動的バランス能力に与える影響」
- 澤 俊二 教授(医療健康学部)**
  - ・「The relationship of paralysis hand practicality and disability acceptance after the onset of stroke」
- 野口 雅弘 准教授(医療健康学部)**
  - ・「仰臥位エルゴメータの駆動角度の違いによる呼吸循環動態および下肢筋活動への影響」
- 福永 肇 教授(社会福祉学部)**
  - ・「『病院完結型医療』から『地域完結型医療』への変換～2025年を目標とする日本の医療・介護提供体制構築の研究」
- 福永 肇 教授(社会福祉学部)**
  - ・「台湾にて①学会発表②国立臺灣大学との研究打合せ、③台湾の病院研究調査」
- 本間 文子 助手(医療健康学部)**
  - ・「股関節回線及び膝関節屈伸可動域計測装置の開発—妥当性と信頼性の検証—」
- 前島 伸一郎 教授[学長](看護学部)**
  - ・「Factors necessary for independent walking in patients with putaminal hemorrhage」
- 森 啓至 教授(看護学部)**
  - ・「関節拘縮由来軟骨変性に対する寒冷刺激の効果」

(五十音順)

### 科学研究費助成事業採択状況

文部科学省及び独立行政法人日本学術振興会による科学研究費助成事業は、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、豊かな社会発展の基盤となる独創的・先駆的な研究に対する競争的研究費(助成制度)です。今年度の採択・交付者は次の通りです。

#### 【金城大学】

- 岩城 直子 教授(看護学部)【研究代表者】**
  - ・「放射線療法中の乳がん患者へのPILテストを手がかりとした看護介入の活用可能性」
- 川邊 弘之 教授(社会福祉学部)【研究代表者】**
  - ・「劣化した点字図書の復元システムの構築」
- 小島 聖 准教授(医療健康学部)【研究代表者】**
  - ・「幼児における足の発育に特化した足と靴の健康教育プログラムの開発」
- 佐々木 賢太郎 教授(医療健康学部)【研究代表者】**
  - ・「non-MTC gait Cycle の出現頻度からみた転倒予測」
- 佐藤 香緒里 准教授(医療健康学部)【研究代表者】**
  - ・「高齢者の転倒防止プログラム—跨ぎ動作時の障害物と距離・位置関係に着目して」
- 下村 有子 教授(社会福祉学部)【研究代表者】**
  - ・「全盲学生のボランティアを支援する授業資料等の点字への翻訳システムの提案」
- 田中 克恵 教授(看護学部)【研究代表者】**
  - ・「特別養護老人ホームの終末期ケアにおける多職種チームケアプロセスモデルの開発」
- 中 磯子 教授(社会福祉学部)【研究代表者】**
  - ・「歌唱を取り入れた二重課題の心理的負荷と認知機能におよぼす影響」
- 永井 将太 教授(医療健康学部)【研究代表者】**
  - ・「理学・作業療法士の臨床実習における学生支援のためのeポートフォリオの開発と検証」
- 二本柳 玲子 准教授(看護学部)【研究代表者】**
  - ・「女性血液透析患者の積雪期の活動量が透析関連要因とWell-Beingに及ぼす影響」
- 彦 聖美 教授(看護学部)【研究代表者】**
  - ・「高齢期の妻や親を介護する男性介護者世帯に対する災害時の健康管理と共助に関する研究」

(五十音順)

#### 【金城大学短期大学部】

- 新井 浩 准教授(美術学科)【研究代表者】**
  - ・「環境音の可視化による聴覚障害者支援—マンガ表現を用いた臨場感フォントによる支援—」

学生活動支援費から援助金を交付しているクラブ・同好会の活動報告については、以下の通りです。

### 女子バレーボール部

**活動内容** 部員数21人(大学4年3人、3年1人、2年3人、1年10人)短大2年1人、1年1人、抱負、私たちは日本一!という目標を掲げ、日々練習やトレーニングに取り組んでいます。いつも応援してくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、目標達成に向け頑張ります。

**活動報告** 北陸三県学生春季リーグ戦 優勝(9季連続28回目)、中部日本6人制総合女子選手権大会(石川県予選準優勝、春季北信越大学選手権大会 優勝、東日本大学選手権大会 ベスト8、国際大会(台湾)3勝2敗、天皇杯皇后杯全日本選手権大会(北信越ブロックラウンド)第3位、北陸三県学生秋季リーグ戦 優勝(10季連続29回目)、秋季北信越大学選手権大会 優勝、全日本大学選手権大会 1回戦敗退



### 卓球部

**活動内容** 全員共同生活でチーム力の向上を図りながら、全日本大学総合卓球選手権大会、全日本選手権、各大会の入賞を目指して日々練習に励んでいます。

**活動報告** ①団体/W:ダブルス/S:シングルス/全日本大学総合卓球選手権大会T:ベスト32、中部日本卓球選手権大会S:3位、春季北信越学生卓球選手権大会T:優勝/W:準優勝/S:優勝、夏季北信越学生卓球選手権大会T:優勝/W:準優勝/S:準優勝、秋季北信越学生卓球選手権大会T:優勝/W:準優勝/S:優勝



### 音楽部

**活動内容** 学内や学外でライブを行う。夏には親睦を深めるためにBBQを行う。部室で各々練習を行う。月に1度ミーティングを開く。

**活動報告** 新入生歓迎会ライブ、ロータリーライブ、部室ライブ、夏ライブ、KIN JIPU、冬ライブ、IDK(新人戦)、卒業ライブ



### ダンス部

**活動内容** ①練習/前期:週2回(月・金)16時30分~20時(3.5h)、後期:週4回(月・水・金・日)平日16時30分~20時(3.5h)、日曜10時~18時(8h)、舞台本番前は回数が増える。また春、夏、秋、冬に強化合宿を行う。②イベント出演やダンス教室/主に前期期間と夏休みの週末、祝日に、地域や企業、福祉施設の催事からの依頼で演舞、もしくはダンスの指導を行う③連盟活動(他大との交流) /石川県大学ダンス連盟の活動に参加(合同練習・合宿・合同公演)④自主公演開催/毎年冬期に自主公演を開催

時(3.5h)、日曜10時~18時(8h)、舞台本番前は回数が増える。また春、夏、秋、冬に強化合宿を行う。②イベント出演やダンス教室/主に前期期間と夏休みの週末、祝日に、地域や企業、福祉施設の催事からの依頼で演舞、もしくはダンスの指導を行う③連盟活動(他大との交流) /石川県大学ダンス連盟の活動に参加(合同練習・合宿・合同公演)④自主公演開催/毎年冬期に自主公演を開催

**活動報告** 部員50名で、上記にあるような練習、イベント出演、連盟活動、自主公演を本年度も全て行った。イベントは30回のステージに参加、3つの施設でダンス指導を行った。笠間祭りは今年で20年連続20回目の出演を果たし、地域との強い絆を感じた。石川県大学ダンス連盟、金城ダンス部として2つの公演を開催し、5000人の集客を得た。また、今年は地域CMなどにも出演し、とくに野々市のCMでは、出演だけでなく振り付け等も行った。



### キンボール部

**活動内容** 部員数が少なく、夏の大会などに人数が揃わず参加できなかったが、12月に富山県小矢部市で開催された交流大会に参加。決勝リーグ進出は逃したが、良い結果を残せた。

**活動報告** 令和元年12月1日富山県小矢部市キンボール交流大会フレンドリーの部予選4位通過 最終5位



### 硬式テニス部

**活動内容** 各々練習を行い、公式の個人戦に出場している。

### 硬式野球部

**活動内容** 北陸大学野球2部リーグ戦を制覇し、1部昇格することを目標に日々練習しています。主な大会は、春季・秋季リーグ戦、新人戦です。練習は、平日(週2日)と休日に行っています。平日は、放課後2~3時間で、質の高い練習を意図しています。休日は、午前練習が多いです。残って自主練習していく人もいます。それぞれが限られた時間を有効活用して、1試合でも多く勝利を収められるようにチーム一丸となって取り組んでいます。



**活動報告** 令和元年度2部北陸大学野球春季リーグ戦6位(1勝4敗)、令和元年度2部北陸大学野球秋季リーグ戦5位(2勝3敗)、第27回北陸大学野球連盟新人戦1回戦敗退

### 男子バレーボール部

**活動内容** 金城大学からの活動支援に感謝し、バレーボールを通じて多くの人たちと親睦を深め、社会から愛される魅力ある人格を養い、何事にも自らが主体的に計画・実行できる体力・精神力・知識力を身につけ、本学に学ぶ学生として健全な成長を図ることを目的とする。目標は、北信越1部リーグ優勝であり、インカレでも注目チームとなることである。週5回の練習。



### 男女バスケットボール部

**活動内容** 練習では、チームとして何が必要かをメンバーで考えて活動しています。メンバー同士で確認・話し合うことで切磋琢磨し、よりチームとしての結束力を高めています。今年からは、県内のBリーグチームの試合の補助なども行い、プロのプレーを見てスキル向上に努めています。また、男女混合の部活動のため、お互いに協力し合い、和気あいあいとした雰囲気です。部員の歓送迎会や季節に応じたイベントも行い、楽しく活動しています。大会には積極的に参加し、上位リーグ昇格を目指して頑張っています。



**活動報告** 第53回笹本杯争奪北信越大学バスケットボール春季リーグ戦5月(開催地:福井県)男子3部リーグ2勝1敗/女子3部リーグ2勝1敗、第15回白山市市民体育大会バスケットボール競技6月(開催地:白山市)男子:女子準優勝、第2回石川県社会人連盟学生チャレンジカップ男子:女子予選敗退、第53回北信越大学バスケットボール選手権大会兼インカレ予選10月(開催地:富山県)男子:女子予選敗退など

# クラブ・同好会 活動報告

## マーチングバンド部

**活動内容** 基礎練習、曲の練習、動きの練習

**活動報告** 1月25日に開催されるミュージッククフェスティバルに向けて練習をしています。毎週木曜日にリズム室や練習室を使って練習をし、1月からは毎日練習をしています。苦手なところは反復練習をして吹けるようにして、みんな得意を出し合いながら練習をして、少しでも良い演奏ができるように頑張っています。



## STサークル

**活動内容** ソフトテニスの練習、部内リーグ、金城祭への参加

**活動報告** 今年は人数が多く、コートも5面すべて使って練習。初心者も経験者も学年も関係なく、楽しく活動できました。もともとは体を動かして楽しむのが目的でしたが、初めて部内リーグを開催。メンバーの中にはオープン大会で優勝した者も！



## 釣り同好会

**活動内容** 学内での不定期ミーティング、顧問からの釣り指導と長期休暇を利用しての海釣りを行った。

**活動報告** 医療健康学部と看護学部学生での活動となりました。所属部員が医療健康学部4年と看護学部3年生が主だったため、学外実習が忙しく部員全員での活動は難しい状況でしたが、学内でのミーティングや長期休暇中にそれぞれの部員が能登半島を中心に活動していました。反省すべき点は、看護学部2年生の部員(1名)に対して、十分な指導ができなかったこと、新入部員の勧誘が上手くいかず、次年度以降の活動が困難となってしまっています。



## しゅわっち

**活動内容** 2016年から活動開始。看護学部の学生46名で、月に1回ほどゆるく『楽しく』をモットーに、手話の学習に取り組みしています。



**活動報告** マルシエドゥはくさんに参加し、寸劇を通して聴覚障がい者のコミュニケーションの特徴を来場者に伝え、手話言語の理解啓発を行いました。手話検定試験にもチャレンジして合格したメンバーもいました。

## 吹奏楽同好会

**活動内容** 各パート、週1、2回の練習。他団体の演奏鑑賞。福祉施設等でのボランティア演奏。

**活動報告** みんなが楽しく活動できる環境を作れるよう頑張っています。新年度に入って新入生を迎え入れることができるよう基礎力向上を目標に、日々頑張っています。今年度は施設で演奏をしました。吹奏楽を知らない人でも楽しんでいただけるように聴く人のニーズに合わせた選曲、合唱や楽器紹介を取り入れる工夫をしました。



## 地域間交流研究会

**活動内容** 能美市役所、白山市役所、白山商工会議所、農業関連団体、地域各種団体などと連携し、農業体験、地域振興イベントの支援、農産物のPR活動などを行う。

**活動報告** 6月に蜂蜜の収穫体験、百万石まわりの運営補助、8月に白山サマーフェスティバルの運営補助、10月に金城祭の模擬店出店を行った。今後、さらに白峰の雪だるま祭りの補助を行う予定である。



## ブルスポーツ金城

**活動内容** 全日本スポーツブル選手権大会、全日本クラブ選手権、西日本選手権大会に参加。週1回の練習。

**活動報告** 西日本選手権入賞



## VORABO

**活動内容** 災害支援ボランティア活動

**活動報告** 8月「災害ボランティアセンター」運用・設営訓練、9月「福島県いわき市災害支援ボランティア」、11月「長野県長野市災害支援ボランティア」



## マラソンサークル

**活動内容** 主な活動内容としては、普段は個人練習が主で時々サークルの仲間と一緒に体育館での筋トレをするところがあります。主な部員はリレーマラソンに参加していて一部の部員はフルマラソンやハーフマラソンに参加しています。

**活動報告** マラソンサークルでオリジナルのTシャツを作成し、石川県で行われているマラソン大会に参加し、完走や金城大学の宣伝を目的に頑張っています。積極的にリレーマラソンなどに参加しており、仲間の大切さや、努力する大切さを学んでいます。



## Mix Juice 100%

**活動内容** 知的に障害のある30~40歳の方と一緒に造形活動や運動、音楽活動や合宿やイベント参加を行っています。合宿では利用者の方をはじめ、ご家族の方、スタッフさん等普段では関わることのできない方々と交流し、自分の考えや知識を深めることができます。月に1度定期的に活動を行っており、ボランティア先のスタッフさんとのミーティングも行っています。



## リフレッシュイベント

**活動内容** 学生同士が集まり、レクリエーションを通じ将来や実習での福祉・医療分野に生かすとともに、リフレッシュをすることでストレス解消をしながら今後の学生生活を送る。また、他学年との交流を深めることでより充実することを目的として活動する。

**活動報告** ドッチボール、逃走中、ウミガメのスープ、なんじゃもんじゃ、フリスビー、だるまさんが転んだ、UNO、トランプ、キックベース、大縄跳び、金城祭模擬店、色鬼、スパイ鬼ごっこ、ワードゲーム、上下左右ゲーム、聖徳太子ゲーム、古今東西ゲーム、宇宙人鬼ごっこ、協調性ジェスチャーゲーム等



《令和2年3月18日》

令和  
元年度

# 卒業証書・学位記授与式



## ▶令和2年度 大学行事案内 (予定)

- 令和2年度 新入生研修：令和2年 4月11日(土)
- 令和2年度 後援会総会：令和2年 6月27日(土)
- 第45回 金城祭：令和2年10月17日(土)・18日(日)
- 令和2年度 地域別説明会：令和2年12月 5日(土)

## ▶令和元年度 金城大学 学部・学科構成 一覧



## 大学案内・入学試験に関するお問い合わせ

入試広報部	フリーダイヤル 0120-276-150	TEL 076-276-5175 (直通)	FAX 076-275-4316	E-mail nyushi@kinjo.ac.jp
-------	-------------------------	--------------------------	---------------------	------------------------------

金城大学後援会 会報誌【KIND】第30号 令和2年3月31日発行 編集兼発行：金城大学後援会 事務局  
 (学)金城学園理事長 加藤真一・金城大学学長 前島伸一郎・後援会会長 高松喜与志(高松機械工業株式会社 代表取締役会長)  
 (笠間キャンパス) 石川県白山市笠間町1200 TEL 076-276-4400 FAX 076-275-4316 (URL)https://www.kinjo.ac.jp/ku/kouenkai/  
 (松任キャンパス) 石川県白山市倉光1丁目250 TEL 076-276-6630 FAX 076-275-6651 (E-mail)u-koenkai@kinjo.ac.jp

# KIND